

自衛官候補生 25 km 行進訓練を激励



新潟地本（本部長 1 陸佐 大倉正義）新発田地域事務所（所長 2 陸尉 櫻井正智）は、6 月 9 日（火）新潟県阿賀野市の陸上自衛隊大日原演習場において、25 km 行進訓練実施中の自衛官候補生を激励しました。

陸上自衛隊第 30 普通科連隊（連隊長 1 陸佐 堀口大助）新隊員教育隊の自衛官候補生 85 名は、3 月 29 日の入隊から訓練に励んでおり、6 月末の自衛官候補生課程修了に向け、総合訓練の一環として 25 km の徒步行進訓練を実施しました。

当日は気温 30 度を超える真夏日であり、加えて高低差のある演習場を周回するコースとあって、自衛官候補生は厳しい環境に負けないよう、真剣な面持ちで訓練に臨んでいました。



訓練の前日には、新発田市自衛隊家族会（会長 音田孝夫氏）及び新潟市自衛隊家族会（会長 刈屋学氏）からの激励が寄せられており、自衛官候補生同士も互いに励まし合いながら力強い足取りを見せていました。

新発田地域事務所長は、「自衛官候補生の成長を感じられ、頼もしく思う。併せて、新発田市自衛隊家族会及び新潟市自衛隊家族会には、例年ご協力を頂いており感謝している。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、直接の激励は控える旨の連絡を頂いたが、その応援のお気持ちは、自衛官候補生一人一人の心に届いたと確信する」と述べました。

新潟地本は、今後も自衛官候補生の成長を見守るとともに、新潟県自衛隊家族会と連携していきます。